



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場会社名 株式会社イントランス 上場取引所 東  
コード番号 3237 URL <http://www.intrance.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 麻生 正紀  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門管掌 (氏名) 濱谷 雄二 TEL 03-6803-8100  
兼経理・総務部部长  
四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	230	—	96	—	87	—	87	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 87百万円(—%) 23年3月期第1四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	606	68	519	17
23年3月期第1四半期	—	—	—	—

(注) 平成24年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
24年3月期第1四半期	1,749		1,357		46.6
23年3月期	—		—		—

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 815百万円 23年3月期 ー百万円

(注) 平成24年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00	0 00
24年3月期	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0 00	—	—	—	—

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 平成24年3月期の期末配当予想については、現時点において未定であるため記載しておりません。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	600	—	100	—	60	—	60	—	416 66
通期	1,380	—	280	—	200	—	200	—	1,388 86

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2 平成24年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (有限会社ムーアゲイト・インベストメント)、除外 1社

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	144,305株	23年3月期	144,305株
24年3月期1Q	302株	23年3月期	302株
24年3月期1Q	144,003株	23年3月期1Q	109,225株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2.	サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
	(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3.	四半期連結財務諸表 .....	5
	(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
	四半期連結損益計算書	
	第1四半期連結累計期間 .....	6
	四半期連結包括利益計算書	
	第1四半期連結累計期間 .....	7
	(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により大きく落ち込んだ生産活動の持ち直しの動きがみられるものの、電力供給問題及び放射能問題により、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

当社グループが属する不動産業界は、東日本大震災の影響による住宅購入意欲の低下懸念や供給制約等により新設住宅着工・建設が一部遅延したり、購入検討者において厳選傾向が強まっているものの、一時の低迷期から緩やかに回復しつつあります。また、都心部を中心として交通利便性の良い立地や地盤の安定した地域、耐震性が高い新しい建物への需要は、根強い状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、プリンシパルインベストメント事業において販売用不動産の売却活動及びバリューアップ案件の発掘に注力し、ソリューション事業においてフィービジネスの領域拡大を図ってまいりました。

これらにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は230,398千円、営業利益は96,978千円、経常利益は87,601千円、四半期純利益は87,364千円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(プリンシパルインベストメント事業)

プリンシパルインベストメント事業におきましては、区分所有マンション3戸を売却したことにより売上高は40,020千円、セグメント利益は4,671千円となりました。

(ソリューション事業)

ソリューション事業におきましては、不動産開発プロジェクトに係るコンサルティング業務や管理受託物件における大規模工事の受注等により成果を伸ばし、売上高は190,378千円、セグメント利益は172,176千円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較については記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産は区分所有マンション3戸を売却した一方、新たに収益物件3棟を取得したこと等により1,722,467千円となりました。固定資産は27,369千円となりました。この結果、資産合計は1,749,836千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債は販売用不動産の取得に係る借入金250,000千円等により392,314千円となりました。この結果、負債合計は392,314千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、株主資本は815,317千円、新株予約権は42,204千円となりました。また、当第1四半期連結会計期間より連結子会社となった有限会社ムーアゲイト・インベストメントに関し少数株主持分が500,000千円となりました。この結果、純資産合計は1,357,522千円となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度末からの増減の状況については記載しておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、当第1四半期連結会計期間より連結決算を開始したことに伴い公表いたしております。詳細は、本日公表した「連結決算開始に伴う平成24年3月期連結業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想に含まれる子会社の業績は、平成23年7月1日～平成24年3月31日分のみであります。

個別業績予想につきましては、平成23年5月12日付「平成23年3月期決算短信(非連結)」にて公表いたしました数値から変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において、有限会社ムーアゲイト・インベストメントの発行済株式の全部を取得し、同社を子会社化いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

		当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金		44,238
売掛金		3,117
販売用不動産		1,594,427
その他		80,684
流動資産合計		1,722,467
固定資産		
有形固定資産		7,879
無形固定資産		2,960
投資その他の資産		16,529
固定資産合計		27,369
資産合計		1,749,836
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金		250,000
未払法人税等		1,121
賞与引当金		3,117
その他		138,075
流動負債合計		392,314
負債合計		392,314
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金		930,497
資本剰余金		700,497
利益剰余金		△813,201
自己株式		△2,476
株主資本合計		815,317
新株予約権		42,204
少数株主持分		500,000
純資産合計		1,357,522
負債純資産合計		1,749,836

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	230,398
売上原価	53,550
売上総利益	176,847
販売費及び一般管理費	79,869
営業利益	96,978
営業外収益	
未払配当金除斥益	550
営業外収益合計	550
営業外費用	
支払利息	2,308
資金調達費用	7,166
その他	451
営業外費用合計	9,927
経常利益	87,601
税金等調整前四半期純利益	87,601
法人税、住民税及び事業税	237
法人税等合計	237
少数株主損益調整前四半期純利益	87,364
四半期純利益	87,364



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	87,364
その他の包括利益	
その他の包括利益合計	—
四半期包括利益	87,364
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	87,364
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。